



ASHINAGA
あしなが育英会

進学の実を応援します

あしなが奨学生募集

対象

- ・父または母が病気・災害・自死などで死亡している方
- ・父または母が障がい認定を受けている方（1～5級）

高校奨学生募集(在学)

全学年対象 今年度から奨学金が利用可能

■奨学金月額

給付 3万円

■申請のしめきり

2024年5月20日（消印有効）

■募集人数

500人程度

返還不要の
給付型

専門学校奨学生募集(予約)

専門学校進学希望の3年生対象

■奨学金月額

無利子貸与 4万円

■申請のしめきり

2024年6月20日（消印有効）

■募集人数

100人程度

無利子貸与型

大学奨学生募集(予約)

大学・短大進学希望の3年生対象

■奨学金月額

一般：無利子貸与 4万円

特別：無利子貸与 5万円



条件付で
給付奨学金あり

■申請のしめきり

2024年6月20日（消印有効）

■募集人数

300人程度

無利子貸与型

募集内容や
申請方法は
ホームページを
ご確認ください



www.ashinaga.org

奨学金横断検索サービス



キャンパス

Canpass



誰でも自分に合った奨学金を探せる！





1. 事業の目的

あしなが育英会は、保護者（父または母など）が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または著しい障がいを負っている家庭の子どもたちに奨学金を交付して、進学援助を行うと共に教育指導と心のケアを行い、もって「暖かい心」「広い視野」「行動力」「国際性」を兼ね備え人類社会に貢献する人材を育成することを目的としています。

2. 奨学生申請の条件

保護者が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または1～5級の障がい認定を受けており、経済的な援助を必要としている25歳以下の子ども（※）で、次の条件に該当するもの。

- (1) 高等学校奨学生は、高等学校、高等専門学校、特別支援学校高等部、3年制の専修学校高等課程（大学受験資格を取得できる）に在学する生徒であること。
- (2) 大学奨学生は、大学または短期大学に在学する学生であること。
- (3) 専修学校および各種学校奨学生は、修業年限1年以上の専修学校専門課程または各種学校（無認可校は対象外）に在学する生徒であること。

※ 1999年（平成11年）4月2日以降に生まれた方

3. 奨学生の種類・月額・募集対象 = 2024年度

奨学生の種類		月額	募集対象	募集人数
高等学校奨学生 (高等専門学校を含む)	一律	30,000円（給付）	予約：中学3年生 在学：高校全学年	予約：800人程度 在学：500人程度
大学奨学生 (短期大学を含む)	一般	40,000円（貸与）	予約：高校3年生	予約：300人程度
	特別	50,000円（貸与）	在学：大学・短大全学年	在学：200人程度
専修・各種学校奨学生	一律	40,000円（貸与）	予約：高校3年生 在学：専修・各種全学年	予約：100人程度 在学：50人程度
大学院奨学生	一律	80,000円（貸与）	在学：前・後期1年生	在学：40人程度

※私立高校入学一時金（貸与30万円）・・・高校奨学生予約採用者対象

※私立大学入学一時金（貸与40万円）・・・大学奨学生予約採用者対象

4. 貸与奨学金の返還

貸与奨学金は、送金が終了した6か月後から、年1回・半年に1回・毎月のいずれかの方法で20年以内に無利子で返還していただきます。返還が困難な方の相談も随時受け付けています。

5. 奨学金の交付実績

1988年4月以来36年間で6万人に累計761億円の奨学金を交付しました。

2023年度は新規に高等学校・高等専門学校生1,169人、大学生403人、専修・各種学校生136人、大学院生11人の計1,719人を奨学生として採用し、年間で約7千人に約44億円の奨学金を交付しました。（2024年2月10日現在）。

6. 設立のいきさつ

あしなが育英会は、同じ境遇の遺児たちによる街頭募金などの“汗”と、市民のあたたかい“心”によって発足しました。1984年、街頭募金やあしながさん（継続的なご寄付者）の支援によって進学できた交通遺児たちは、「恩返し運動」で災害遺児育英運動を開始し、1988年から「災害遺児の高校進学をすすめる会」による奨学金制度を発足させました。

さらに、進学できた災害遺児が中心となり、病気遺児たちの奨学金制度づくりに取り組み、1992年4月に「病気遺児の高校進学を支援する会」による奨学金制度が発足しました。1993年4月、両会は合併し新しく「あしなが育英会」（玉井義臣会長）としてスタートしました。これによりすべての遺児（交通遺児は、交通遺児育英会を利用）の育英制度が整うこととなりました。

2019年4月からは事業拡大に伴い「任意団体」から「一般財団法人」へ移行し、2023年度より高校奨学金が全額給付となりました。

7. 奨学生のつどい

(1) 高校奨学生のつどい

高校奨学生を対象に3泊4日の日程で夏休みに開催しています（全国8会場）。野外活動や語り合いなどを通しての仲間づくり、進路や夢について考えるプログラムも設けています。

(2) 大学奨学生、専修・各種学校奨学生のつどい

全国の大学および専修・各種学校奨学生1～2年生を対象に夏休みに開催します。卒業生や著名人の講演などもあり、より良い学生生活を送るためにどうするかを考える機会になっています。

8. レインボーハウス（神戸・東京・仙台・石巻・陸前高田）活動

神戸と東京の「レインボーハウス」では、小中学生の遺児とその家族の心のケア活動を実施しています。2011年3月の東日本大震災の遺児には、特別一時金として282万円を2,083人に給付。仙台・石巻・陸前高田に「レインボーハウス」を2014年度に開設し、ケア活動をすすめています。

9. 学生寮「あしなが心塾」（東京）・「虹の心塾」（神戸）

「あしなが心塾（東京都日野市）」と「虹の心塾（兵庫県神戸市）」の2つの学生寮を運営しています。寮（塾）費は、家具・寝具など完備で光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。塾生たちが将来、厳しい格差社会を生き抜き、「世のため、人のため」に貢献する人材に育つようにとの期待を込め、塾には、挨拶・礼儀・規律を重んじるルールや、実力を養成する独自のカリキュラムがあります。

10. 小中学生学習支援プログラム（ラーニングサポートプログラム）

遺児小中学生と本会大学奨学生らが1対1のペアを組み、毎週1回1時間オンラインで学習支援を行うプログラムです。通信環境や通信機器の有無、家庭環境などに左右されず学習できるよう、参加する小中学生に必要な機器等は無償貸与しています。プログラムを通して、身近なお手本になるロールモデルとの出会いや、少し先の未来について考える機会を子どもたちに提供するキャリア教育の場にもなっています。

お問い合わせ先

一般財団法人 あしなが育英会

〒102-8639 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館4階

電話（03）3221-0888 FAX 03-3221-7676 www.ashinaga.org

2025年度専修・各種学校進学予定者用

あしなが専修・各種学校奨学金(無利子貸与)

専修・各種学校奨学生予約募集のしおり

申込みできる方

2025年度に専修学校や各種学校へ進学を希望している高校3年生等で、次にあてはまる生徒。

保護者（父または母など）が、病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡または保護者が1級から5級の障がい認定（注1）を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。

（注1）次の障がい認定を受けている場合をいいます。

身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級

※専修・各種学校奨学生予約募集と、大学奨学生予約募集は同時に申請できません。

※修業年限1年未満の学校や、無認可校、職業能力開発施設は対象になりません。

※1999年（平成11年）4月2日以降に生まれた方が対象です。

募集人数 100人

申請のしめきり

2024年6月20日（消印有効）

し校内締切 5月27日

奨学金の内容

△2023年度から制度内容が変わりました。よくご確認ください。

この奨学金は無利子貸与型です。卒業の半年後から20年以内に返還していただきます。経済的事情などで返還困難であることが認められた場合は、返還を先に延ばすことができます（詳しくは4ページ）。

1. 奨学金の金額

貸与月額 40,000円

2. 奨学金を受けられる期間

2025年4月分から卒業（最短修業年限）まで。第1回目の送金は2025年6月です。

3. 送金方法

3か月ごとに3か月分の奨学金を、直接本人名義のゆうちょ銀行の口座に送金します。

お問い合わせ・申請書類送付先

一般財団法人あしなが育英会 奨学課

<http://www.ashinaga.org>

〒102-8639 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館4階

電話 0120-77-8565（フリーダイヤル・平日9時～16時）

FAX (03)3221-7676 メール shougaku@ashinaga.org



お問い合わせはこちら

申請から奨学金採用までの手続き

※下記の1～6の中で(☆)の印があるところが
申請者または保護者が行う手続きです。

1. (☆)「専修・各種学校奨学生申請書」などの郵送（2024年6月20日消印有効）
「専修・各種学校奨学生申請書」など必要な書類（詳しくは別紙）を、同封の封筒に入れてあしなが育英会奨学課宛てに郵送してください。在学している学校を通じて郵送することも可能です。
申請者の学力は問わず、一つの学校から何人でも申請できます。また、申請書はコピーを使用してもかまいません。あしなが育英会のホームページからダウンロードもできます。
2. 審査結果の通知（2024年11月中）
申請者および在学（卒業）学校長に郵送でお知らせします。
3. (☆) 進学校決定の報告
予約採用が決定した人には、「進学校内定届」を審査結果通知に同封しますので、進学する専修学校・各種学校が決まり次第、返送してください。
4. (☆) 正式採用手続書類の提出（2025年4月20日まで）
予約採用決定者が奨学生として正式に採用されるには「在学証明書・奨学金振込指定口座」や「奨学金申請にともなう誓約書」などを提出しなければなりません。これらの提出書類は2025年3月下旬に送りますので、4月20日までに返送してください。
5. 奨学生採用のお知らせ（2025年6月上旬）
正式採用手続書類が完了した方に対し、申請者と在学学校にそれぞれ郵送でお知らせします。

SMS（ショート・メッセージ・サービス）の取り扱いについて

申請された方に重要な情報を確実かつ迅速にお伝えするため、短いメッセージを携帯電話番号あてに送受信するサービス「SMS（ショート・メッセージ・サービス）」によるご連絡をする場合があります。表示される発信元は「0120778565」（docomo/au/楽天の場合）または「0032069000」（softbankの場合）となりますのでご承知おきください。

奨学金の交付から終了まで

1. 奨学金の送金

第1回目の奨学金の送金日は入学後の6月10日（土日祝日の場合はその前日）です。

2回目以降の送金は8月、11月、2月、5月の10日（土日祝日の場合はその前日）です。

2. 奨学金返還誓約書の提出（2025年7月上旬まで）

奨学金返還誓約書を奨学生採用のお知らせと一緒に送りますので、期日までに提出してください。

提出がない場合は、奨学金の交付が終了しますのでご注意ください。なお、奨学金返還誓約書には連帯保証人（1人）が必要です。

3. 学業成績表・生活状況報告書の提出（毎年度末）、返還確認票の内容確認（交付終了時）

毎年度末には学業成績表で進級や成績の状況を確認します。学業成績表の提出依頼は本会から学校へ直接行い、学校より本会に直接提出いただきますのでご了承ください。留年や成績が著しく不良の場合は奨学金の交付が止まる場合があります。

また、奨学生には毎年度末に生活状況報告書で一年間の学校生活について報告していただきます。生活状況報告書は、本会から奨学生に送付しますので、奨学生本人が提出してください。

定められた期日までに提出がないときは、奨学金の交付が止まる場合があります。

なお、奨学金の交付が終了するときには、返還確認票と返還用の口座振替依頼書を送りますので、交付された奨学金の金額を確認して提出してください。

4. 専修・各種学校奨学生へのお願い

専修・各種学校奨学生にお願いしていることとして、毎年春と秋に全国で行われる「あしなが学生募金」、毎年夏ごろ実施している「大学/専修・各種学校奨学生のつどい」への参加があります。

5. 奨学金の終了

次のことがあったときには、奨学金の交付が終了します。

- ①満了：交付期間が終了したとき。
- ②退学：学校を退学したとき。
- ③辞退：奨学金を辞退したとき。
- ④廃止：学校処分等などにより奨学生として適当でないと判断されたとき。
- ⑤成績不良：原級留置や提出物未提出等で奨学金が2年連続停止になったとき。
- ⑥休学：休学期間が2年を超えるとき。
- ⑦死亡：奨学生本人が死亡したとき。

6. 奨学金の返還

退学などにより奨学生の資格を喪失しているにも関わらず、報告を怠るなどで奨学金を受け取った場合、その間の奨学金は即時返還していただきます。

なお、在籍中に交付された奨学金は、通常どおり20年以内に無利子で返還していただきます。

奨学金の返還の方法

1. 返還の期間

卒業の半年後から20年以内に、年に1回払・半年に1回払・毎月払のいずれかの方法で返還していただきます。

なお、卒業後も経済的事情などで返還が困難であることが認められた場合は、返還を一時的に停止し先に延ばすこと（猶予）ができます。

【奨学金返還の例】

月額4万円の奨学金を2年間利用した場合、貸与総額は96万円になります。

20年で返還するときは、毎月払で約4千円となります。

2. 奨学金の利息

無利子です。

3. 返還の免除

奨学生本人が死亡、または重度心身障がいを負うなどで奨学金の返還が不能になった場合は、全部または一部が免除されることがあります。

【個人情報の保護について】

申請時に取得した個人情報は、奨学金交付・返還業務のために利用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、学校・金融機関・業務委託先に必要に応じて提供されます。

Q & A (よくあるご質問)

専各予約生用

Q 年齢の制限はありますか。

A. 1999年(平成11年)4月2日以降に生まれた方が対象となります。

Q 他の奨学金と一緒に利用できますか。

A. あしなが育英会は、他の奨学金との併用が可能です。
併用したい制度にも、あしなが育英会との併用を許可しているか確認してください。

Q 連帯保証人は必要ですか。また、連帯保証人は親以外の親戚でないといけませんか。

A. 連帯保証人は一人必要で、父もしくは母でかまいません。年齢や職業の有無の条件はありません(未成年は除く)。奨学生採用のお知らせ(2025年6月上旬)に同封する奨学金返還誓約書にご記入ください。

Q 所得証明書や戸籍謄本はコンビニエンスストアで取得したものでいいですか。

A. はい。問題ありません。所得証明書(もしくは課税証明書)の場合、所得金額が記載されているかご注意ください。

Q 両親が離婚したあと、親権を持っていない方の親が亡くなりました。奨学金は申請できますか。

A. 離婚後も養育費を受け取っていたり、連絡を取り合ったりなど、親子の関係が続いていた場合は、申請できます。
申請書の家庭状況を記入する欄などに、どのように親子関係が続いていたかを記入してください。
(例: 養育費の援助が数回あった。年に何回か面会していた。など)
なお、親権を持っていない親が障がい認定を受けている場合も同様です。

Q 一つの学校、一つの家から何人申請できますか。

A. いずれも何人でも申請できます。
きょうだいで同時に申請する場合、戸籍謄本と所得証明書と障がいに関する証明書は、一通でけっこうです。

Q 専修・各種学校進学か大学進学か決まっています。どちらに申請すればよいですか。

A. 専修・各種学校奨学金と大学奨学金は同時に申請できません。申請する時点で、第一希望の方に申請してください。申請後に進路変更となった場合は、不要となった方の奨学金申請を辞退し、入学後に在学学生募集に申請してください(大学奨学生在学募集 2025年4月1日~5月20日予定)。

Q 対象にならない専修・各種学校を教えてください。

A. 修業年限1年未満の学校や、無認可校、職業能力開発施設は対象になりません。

ここに記載のないご質問がございましたら、電話やメールなどでお問い合わせください。

あしなが育英会 専修・各種学校奨学金の申し込みに必要な書類 提出書類のチェック表

- 裏面の「奨学生申請に必要な書類」をよく読んで準備してください。
 - 準備ができたら、書類がそろっているか以下のチェック表を見ながら確認してください。
 - 提出書類を本会に郵送する際には、封筒に切手を貼り忘れていないか、切手の金額は足りているか注意してください。
- 送り先は「専修・各種学校奨学生予約募集のしおり」の1ページ目(表紙)に書かれています。
- 申請のしめきりは、6月20日(消印有効)です。
 - わからないことがあれば、あしなが育英会奨学課(0120)77-8565にお電話ください。

保護者が亡くなった家庭	
提出書類	チェック欄
専修・各種学校奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
専修・各種学校奨学生推薦書 (同封の用紙・片面)	<input type="checkbox"/>
所得証明書もしくは生活保護に関する証明書 (市区町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
こせきとうほん 戸籍謄本 あしなが高校奨学生は不要 (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>

保護者が障がい認定を受けている家庭	
提出書類	チェック欄
専修・各種学校奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
専修・各種学校奨学生推薦書 (同封の用紙・片面)	<input type="checkbox"/>
所得証明書もしくは生活保護に関する証明書 (市区町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
障がいに関する証明書 (障害者手帳・保健福祉手帳・年金裁定通知書・障害年金証書などのコピー)	<input type="checkbox"/>
こせきとうほん 戸籍謄本 あしなが高校奨学生は不要 (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>

※あしなが高校奨学金に申請した時から内容に変更があった場合は、必ず提出してください。

奨学生申請に必要な書類

1. 専修・各種学校奨学生申請書（同封の用紙）

- ・「専修・各種学校奨学生申請書の記入見本（表）（裏）」を参考にして、黒インクの消せないボールペンではっきりと記入してください。鉛筆書き、ゴム印不可。
- ・署名欄は必ずそれぞれ該当の方本人が署名してください。

2. 専修・各種学校奨学生推薦書（同封の用紙）

- ・在学または卒業した高等学校・高等専門学校で推薦を受けてください。
発行に時間がかかる場合がありますので、余裕をもって学校に記入を依頼してください。
- ・高校卒業程度認定試験合格者は、推薦書の代わりに合格証明書のコピーを送ってください。

3. 所得証明書（原本のみ。源泉徴収票は不可） ※生活保護を受けている家庭を除く

- ・保護者（父と母2人と同一生計の場合は両方）の所得証明書を市区町村役場でとってください。
- ・保護者の収入がない場合は、「所得額0円」と記載ある所得証明書をとってください。
- ・所得証明書の発行は、市区町村役場の市区町村民税をあつかう課などで受けられます。
- ・申請する時に市区町村役場で発行される最新のものをとってください。
- ・所得額が記載されている場合は、課税（非課税）証明書でもかまいません。
- ・勤務先からもらう証明書ではありません。

4. 生活保護に関する証明書（2点） ※生活保護を受けている家庭のみ

4-1. 生活保護受給証明書（原本のみ。医療券のコピーは不可）

- ・生活保護受給証明書の発行は、市区町村役場または福祉事務所で受けられます。

4-2. 支給額がわかる書類（コピー可）

- ・生活保護費支払通知書や、生活保護変更決定通知書など、直近の支給額がわかるもの。

5. ^{こせきとうほん}戸籍謄本（原本） ※戸籍抄本ではありません あしなが高校奨学生は不要

- ・保護者が亡くなられている場合は、死亡年月日が記載してあるかご確認ください。
- ・戸籍謄本は、本籍地の市区町村役場でとってください（郵送でも発行手続きが可能です）。
- ・申請者や同一生計の家族が外国籍の場合は、戸籍謄本の代わりに住民票をとってください。
- ・保護者が障がい認定を受けている場合も、家族全員記載の戸籍謄本を提出してください。
※戸籍謄本は保護者の死亡や申請者との親子関係を確認するうえで必要な書類ですので、提出にご理解ください。

6. 保護者の障がいに関する証明書 ※保護者が障がい認定を受けている場合のみ

※必ず有効期限内のものを提出してください。期限が切れている場合は受け付けられません。

①次の場合は、都道府県知事等発行の障害者手帳または保健福祉手帳のコピー

- ・身体障害者福祉法による第1～5級の障害認定を受けている場合
- ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による第1～3級の障害認定を受けている場合

②次の場合は、障害等級が明記してある年金裁定通知書のコピーまたは障害年金証書のコピー

- ・国民年金法による障害基礎年金を受けている場合
- ・厚生年金保険法による障害厚生基礎年金を受けている場合
- ・労働者災害補償保険法等による第1～5級の障害補償年金を受けている場合

①と②両方にあてはまる場合は、等級が上の方（同じ場合は障害者手帳）のコピー

＜一度提出された書類はどのような理由があっても返却できません＞

申請についてわからないことがあれば、あしなが育英会奨学課にお問い合わせください

専修・各種学校奨学生 申請書の記入見本(表)

この申請書は来年度専修・各種学校への進学を希望している方が奨学金を申請するためのものです
記入見本をよく見て記入してください

あしなが育英会専修・各種学校奨学生申請書 (秘級)

専門学校進学者用

専門各種学校予約用

本会から保護者に連絡する場合がありますため、父と母両方いる場合は、本会とやりとりの出来る方を記入してください

家族が多くてマヌが足りない場合は、1マヌに2人分書くなどして工夫してください

障がいの場合、その原因となったものに○を付けて、「障害者手帳の交付日」か、年金裁定通知書に記載された「障害年金の受給権を取得した年月」を記入してください

受給しているかチャエツクをして、金額と年月を記入してください

※年金額は、年金裁定通知書に記載された年額か、2ヶ月に1回受け取っている額を一年分に直した金額を記入してください

※年金生活者支援給付金を受給している場合、加算した金額を記入してください

申請者(生徒)	フリガナ 氏名 在学学校	ペンナガ タロウ 足長 太郎 東京都立 〇〇高等	性別 男	(西暦)生年月日 20XX年10月20日生	年齢 16歳
現住所	〒 102 - 0093 東京都千代田区平河町2-7-△	トウキョウト チヨウタク ヒラカワチヨウ	東京都立 〇〇高等	学校 1年	普通科 (全日制・定時制 通信制)
フリガナ	フリガナ 氏名	ペンナガ サチコ 足長 幸子	申請者との続柄 母	年齢 43	勤務先 心スプラー
保護者	フリガナ 氏名	ペンナガ サチコ 足長 幸子	申請者との続柄 母	年齢 43	勤務先 心スプラー
連絡先	〒 03 - 3221 - 〇〇〇〇 (090) 3221 - 〇〇〇〇	03 3221 - 〇〇〇〇 (090) 3221 - 〇〇〇〇	申請者と同じ住所の場合はチャエツク(下記の住所は記入不要)	都道府県 千葉県	
保護者が父でない場合、または申請者と保護者の姓が違えばその理由をお書きください	保護者が父でない場合、または申請者と保護者の姓が違えばその理由をお書きください	保護者が父でない場合、または申請者と保護者の姓が違えばその理由をお書きください	保護者が父でない場合、または申請者と保護者の姓が違えばその理由をお書きください	保護者が父でない場合、または申請者と保護者の姓が違えばその理由をお書きください	保護者が父でない場合、または申請者と保護者の姓が違えばその理由をお書きください
申請者(社)上記がその保護のそく者として	氏名	足長 秀子 高木 信二 優一	申請者との続柄 姉 兄 祖父	年齢 23 19 80	勤務先・学年・学生 樹虹 〇〇大学2年(別居) 〇〇小学校6年 無職
認定死亡受給者または障がいをしている	氏名	足長 大介	申請者との続柄 父	原因 昭和・平成・令和 30年11月12日	死亡日または障害証明交付日 昭和・平成・令和 30年11月12日
制度名	どちらかにチャエツク	金額	受給年月	〈育英会使用欄〉	
生命保険金 障害保険金 補償金	<input type="checkbox"/> 受給していない <input checked="" type="checkbox"/> 受給している	2,000万円	20XX年12月	〈育英会使用欄〉	
遺族年金 障害年金 労災年金	<input type="checkbox"/> 受給していない <input checked="" type="checkbox"/> 受給している	112万円	年額 0万円	〈育英会使用欄〉	
進学希望学校	① 私立 ② 私立	〇〇 〇〇	専攻 専攻	課程 看護 科目 通学制 通学制	通学制 通学制

あしなが育英会からの郵便物は基本的に本人住所に送ります。さしつかえがある場合は、お問い合わせください

職業または勤務先名を記入してください
ただし、無職の場合は「無職」、生徒や学生の場合は「〇〇高校〇年」など
学校名・学年を具体的に記入してください

障がいの場合、生命保険の特約によって保険金を受給したかを記入してください

未定でも必ず1つ以上記入してください
大学・短期大学進学予定の場合、この制度は申請できません

専修・各種学校奨学生 申請書の記入見本(裏)

奨学金が必要な理由、家庭の事情等
について必ず記入してください

主に収入を得ている方(収入を得て
いない場合は世帯主)について記入
してください

1. 奨学金が必要であるご家庭の状況などを具体的に書きください。
**(例) 「母が祖父の介護をしているため、働ける時間が限られている。」など、
できるだけ詳しく書きください。**

その他、あしなが育英会に伝えておきたいことがあればお書きください。

2. 日本学生支援機構(JASSO)の給付奨学金について

- ア) 予約申請済み、またはする
- イ) 予約申請しない
- ウ) 進学後に申請予定
- エ) 申請する予定はない
- オ) まだ決めていない
- カ) 給付奨学金制度を知らない
- キ) その他 ()

3. 現在、収入を得ている保護者の方について

※父と母両方いる場合は収入が多い方、収入を得ていない場合は世帯主の方を記入してください

- 父 健康
- 母 病気がち (どんな状態ですか **貧血がひどい**)
- その他 ()

必ず○を付けてください

- ① 健康状態について、さしつかえない範囲でお答えください。
ア) 健康
- イ) 病気がち (どんな状態ですか **貧血がひどい**)
- ウ) 病名や状態など ()

② お仕事をされている方は、雇甲状況を○で囲んで、お仕事の内容と手取り月額をお答えください。

状況: **正社員** (非正社員)
自営業・その他

内容: **デザイナーズでの介護**

手取り: 月額 **〇〇** 万円

③ 上記以外の収入があれば具体的に書きください。

内容: **スーパーでのレジ係、販売など** 手取り: 月額 **〇〇** 万円

4. 現在のお住まいについて

- ア) 持ち家
- イ) 賃貸 (家賃 円)
- ウ) その他 ()

5. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です(でした)か。

- ア) 高校奨学生
 - イ) 高校奨学生ではない
- | | | | | | | | | | |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 高校奨学生の奨学生番号 | 2 | X | X | - | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

6. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています(しました)か。

- ア) 利用している
 - イ) 利用したことがある
 - ウ) 利用していない
 - エ) 現在申請中
- | | | | |
|-------------------|--------------|-------------------|------------------|
| 利用者
氏名
(全員) | 足長 秀子 | 奨学生
番号
(全員) | 2XX-09999 |
|-------------------|--------------|-------------------|------------------|

20XX 年 4 月 10 日

一般財団法人あしなが育英会 会長 殿

私は、一般財団法人あしなが育英会の奨学金の交付を受けた、保護者連署のうえ申請いたします。
つきましては、記載事項および申し立て事項は事実と相違ありません。

申請者氏名	足長 太郎
保護者氏名	足長 幸子

兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金
を利用している(していた)場合は、
記入してください

この申請書を記入した年月日を記入
してください

印鑑を必ず押してください
名字が同じ場合は同一の印でけっこう
です。認め印でかまいません

この申請書は来年度専修・各種学校への進学を希望している方が奨学金を申請するためのものです
記入見本をよく見て記入してください

あしなが育英会専修・各種学校奨学生申請書（秘扱）

専門学校進学者用

申請者本人	フリガナ		性別		(西暦)生年月日		年齢	
	氏名				年 月 日生		歳	
	在学 出身校	立	学校		科	全日制・定時制 通信制	年 月	卒業見込 卒業
	フリガナ							
現住所	〒	—			都道 府県			
保護者	フリガナ		申請者との続柄		年齢		勤務先	
	氏名							
	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ住所の場合はチェック(下記の住所は記入不要)							
現住所	〒	—			都道 府県			
連絡先	()	—			(自宅・申請者・父・母・その他【 】)			
	()	—			(自宅・申請者・父・母・その他【 】)			
	()	—			(自宅・申請者・父・母・その他【 】)			
保護者が父母でない場合、または申請者と保護者の姓が違う場合はその理由をお書きください								
申請者 (上記の保護者と 一緒に家族 をのぞく)	氏名		申請者との続柄		年齢		勤務先・学校名・学年	<育英会使用欄>
保護者 について	氏名		申請者との続柄		原因		死亡日または 障害証明交付日	障害 等級
					1. 病 気 2. 災 災 3. 自 死		昭和・平成・令和 年 月 日	級
					1. 病 気 2. 災 災 3. 自 死		昭和・平成・令和 年 月 日	級
制度名		どちらかにチェック			金額	受給年月	<育英会受付>	
生命保険金 障害保険金		<input type="checkbox"/> 受給していない <input type="checkbox"/> 受給した			⇒ 万円	年 月		
補償金		<input type="checkbox"/> 受給していない <input type="checkbox"/> 受給した			⇒ 万円	年 月		
遺族年金 障害年金		<input type="checkbox"/> 受給していない <input type="checkbox"/> 受給している			⇒ 年額 万円			
労災年金		<input type="checkbox"/> 受給していない <input type="checkbox"/> 受給している			⇒ 年額 万円			
進学 希望 学校	①	立	学校		課程		科(通学制・通信制)	
	②	立	学校		課程		科(通学制・通信制)	

<育英会使用欄>

予約 225-

専修・各種学校奨学生推薦書

申請者氏名			
在学 出身校	立	学校	科 第 学年
	全日制・定時制・通信制	年	月 卒業見込 卒業

入学から申請時までの全教科・科目の評定平均値(5段階評価)	
-------------------------------	--

学習、特別活動、部活動、ボランティア活動、取得資格、検定、学校生活などの記録※

※書き方に決まりはありません。専修学校・各種学校入学試験の調査書に準じた内容をご記入いただいても問題ありません。

	年		月		日
--	---	--	---	--	---

一般財団法人あしなが育英会会長 殿

上記の者が本校に在学(卒業)していることを証明し、あしなが育英会専修・各種学校奨学生として推薦します。

学校名 _____ 校長名 _____ 職印

学校住所 _____

〒 _____ 電話(_____) _____

記載責任者職氏名 _____ 印